

Feng-Shui Gallery

special edition vol.69

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『家具・絵や植物の配置について』



<2>



<1>



<3>

【写真1】 玄関ホールは、帰宅時にまず目に飛び込んでくる空間なので、特に配置するものの位置に気をつける必要があります。この写真では、正面の壁のニッチ(飾り棚)の中心に小さい写真の額と花瓶、その両サイドにキャンドルホルダーを配してシンメトリーのデザインを構成しています。花とキャンドルホルダーの赤い色彩が視線を惹きつける要素となっています。**【写真2・5】** ちょっとしたスペースでも、家具や小物の配置で整った印象を与えることが可能です。鏡や絵を壁に取り付け、その中心に合わせて飾り棚やテーブルを設置し、花瓶やアロマポットなどをセットすると、空間の質を高めることができます。**【写真3】** 寝室のベッドの位置も、可能であれば壁のセンターにくるように配置して、絵や写真を壁に取り付けると良いでしょう。寝る前に目にする事で脳を整え、安眠につながります。**【写真4】** 両サイドに額装を取り付ける場合、額の大きさやデザイン・絵や写真のテイストを合わせる事が大切です。写真4のように隣の部屋につづく開口の両サイドに、同テイストの額装を取り付けるだけでもシンメトリーの印象を作り出せます。ドアや窓の両サイド等にも応用可能です。



<5>



<4>



【大写真】 TV台～センターテーブル～ソファの中心線を合わせて配置したリビング。奥の暖炉スペースも植物とソファがシンメトリーに配置されており、これらを目にする事で無意識的に脳に整った情報を伝達することができます。

**家具の配置や、絵を壁に取り付ける際は
シンメトリー(左右対称)にすると、バランスの良い
整った情報として脳に伝達されます**

家具や絵がバランスよく配置された空間は、整った空間として
脳に認識され、そこにいっただけで心が落ち着いたり
思考がすっきりするような感覚を与えてくれます。